

1957  
2012  
8/1

# 府民の友

発行所/大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)0351・内線3740  
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人/橋口 紀塩 編集人/田中 克義  
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

府民のいのち・健康  
を守る府立5病院の  
拡充を求める集会  
とき 8月8日(水) 19時~  
場所 急性期・総合医療センター前公園

## さようなら原発集會に17万人



# なくせ原発の思い 国会を包囲

## 脱原発国会大包囲に20万人

# どこまでも広がる原発ゼロの声と運動

7月16日には東京・代々木公園で17万人が参加し「さようなら原発集会」が、同29日には日比谷公園と国会周辺で20万人の参加で「脱原発国会大包囲」がそれぞれ空前の規模で開催されました。参加者は、思い思いのメッセージを込めたフラカードや横断幕、うちわなどを掲げて「原発反

対!」「再稼働を許すな!」などとアピールしながら、脱原発を訴えました。16日の集会は、猛暑にも関わらず、全国から団体やグループ、個人と、参加者が朝早くから続々と集まり、11時過ぎには早くも会場を埋め尽くしました。3つのステージでさまざまな企画が行われ、パ

レードでは、3つのコースに分かれて周辺の市民にアピールし、壮大なパレードは夕方まで続きました。また29日は、午後3時半の日比谷公園での集会からはじまり、東京電力本社と経済産業省前を通るパレードが行われました。午後7時からの国会包囲(キャンドル・チェーン)では、参加者がロウソクやペンライト等を持って国会周辺を埋め尽くしました。

有志が数百名から始めた毎週金曜日の首相官邸前の抗議行動は、全国にも広がっています。大阪でも関西電力本社前に2000名が集まり抗議行動が続いています。この運動をさらにひろげ、原発のない日本を実現しましょう。

参加者の声を聞いてきました!  
・原発事故でどれだけの方が被害にあうのか。もっともっと広がっていかないと。  
・テレビ中継などを見て「一度は来て何かしないと」と思い参加しました。

金曜の行動に参加しているが、日に日に人が増えている。日本が変わろうとしていることを実感しています。  
・電力会社の言っていることは本当にひどいと思います。  
・デモの先頭の人のようなパフォーマンスはできないけど、一緒に歩きたいと参加しました。

「原発」はなくすべきだと思う。僕が大人になるころには自然エネルギーで生活できたいのになあ。大きな声で「原発なくせ」をコール! 暑かったけど楽しかった。



「昼休み時間変更」の中止を申し入れ  
2 詳細は  
3 面

### メッセージ

呼びかけ人の訴え(抜粋)

○ミュージシャン 坂本 龍一さん  
一市民として来ましたが、福島のおとに沈黙するのは野蛮だ、というのが私の信条です。

○作家 瀬戸内 寂聴さん  
5月で90歳になりました。100年前、自由を奪われた時代がありました。過去の人たちが苦勞して、自由を守ったから今日があるのだと思います。

○経済評論家 内橋 克人さん  
あふれる参加者の勇気ある「さようなら原発」の声が、ゆがんだ社会をたすもつとも大きな、確かな力になっていくでしょう。

○作家 大江 健三郎さん  
この運動は勝つと確信した。しかし、大阪の原発再稼働を許してしまっただけは私たちが侮辱されていることだ。しっかりとやり抜こう。

○作家 落合 恵子さん  
野田政権はいつか誰を見ているのか。ここ(集会)にいる人が国民、市民だ。たたかうことを生きる誇りにして原発推進を挫折させましょう。

○作家 澤地 久枝さん  
核に汚染される地球にいたくない。未来のためにがんばらなければならぬ。

○ルポライター 鎌田 慧さん  
原発はいやだという声を世界中に広げたい。

## 遊歩道

パートや契約社員などの有期労働に関する労働契約法「改正」案が31日の参院厚生労働委員会でも可決された(日本共産党と社民党は反対)25日の衆院の厚生労働委員会を傍聴したが、その内容はひどいものだった▼抜け道だらけの労働契約法「改正」案に対し、各委員は「5年で原則無期雇用には転換する原則となれば、5年前に雇止めめが起るのではないか」「無期雇用になっても待遇改善が見込めないのではないか」「有期ではなく無期雇用を原則にする規制を設けるべき」などの質問が続いた▼これらの質問に対し、小宮山大臣らの答弁の無責任さが際立った。「無期雇用を原則にするれば、働き方の選択肢を狭める」「十分でも一歩前進」「正社員へのステップ」などと、指摘された問題点を容認する態度をとり続け▼そして、たった3時間ほどの審議で委員会可決を強行した▼いま、雇用不安が増大し、正規労働者を非正規に置き換える動きが強まっている。そのことが「貧困と格差を拡大している」とは明らかである▼「政権交代」を訴えたときの勢いは「一歩前進」などで誤魔化せるものではない。(コ)